

「ゼロから始める健康経営」が「HR アワード 2020」入賞
いきいきと働き、健康で“しあわせ”と“よろこび”を実感できる企業へ

当社の健康経営の取組みが、「日本の人事部」が主催する「HR アワード 2020」企業人事部門に入賞しました。HR アワードは、人事・人材開発・労務管理領域の活性化を目的に、イノベーターや業界をけん引するリーダー、企業を表彰する制度であり、人事分野で権威の高い賞です。今後、「日本の人事部」会員による投票が行われ、各部門の入賞者の中からさらに最優秀賞・優秀賞が選ばれます。

当社は「人を思い活かす経営」を全ての事業活動の基本とし、2017年4月に専任部署「健康経営推進室」を設置しました。同年7月には「富士通ゼネラルグループ健康宣言」を採択し、代表取締役社長 齋藤悦郎がCHO^{※1}に就任しました。その後も、「富士通ゼネラルグループ健康白書」の発行や、全社員を対象とした健康面談、生活習慣病など健康に関する各種セミナーの実施などを通じ、社員の健康を直接的に支援してきました。さらに、2019年にはリフレッシュとイノベーションを創出する空間として、川崎本社 ICC^{※2}内に「健康デザインセンター」^{※3}を開設しました。

当社は、健康経営の推進による社員のモチベーションの向上と、イノベーションの創出による社会課題の解決を促進し、持続可能な社会の実現に貢献していきます。今後は、社員のみならず、社員の健康を支える家族に対する施策や、健康経営導入を目指す企業への支援などを行うことで、健康経営を通じた社会貢献にも取り組んでいきます。当社はこれらの活動を「健康経営 2.0」と位置付け、サステナビリティ経営の中核基盤として、当社独自の強みとすべく今後も力を入れて取り組んでいきます。

※1 最高健康責任者 (Chief Health Officer)

※2 イノベーション&コミュニケーションセンター (Innovation & Communication Center)。2019年6月竣工。

※3 社員同士がコミュニケーションをとりながらリフレッシュするとともに、心と身体の健康について意識するための空間。イノベーションの創出に向けた、部門間交流の場としても活用。



『日本の人事部』
「HR アワード 2020」
<https://hr-award.jp/>

健康器具（「うんてい」等）

産業医の診察・面談ルーム



軽い運動やヨガができる
オープンスペース

健康デザインセンター

お問い合わせ先

報道関係：広報 IR 室

www.fujitsu-general.com/jp/contact/news.html

参考：これまでの取組み

健康支援の取組み

- ・メンタルヘルス対策（全社員健康面談、幹部社員向け研修など）
- ・生活習慣病対策（健康教育、産業医や看護職による支援・指導、受動喫煙防止・卒煙支援など）
- ・年休取得の促進

各種セミナー・研修の開催

- ・女性の健康やライフイベントに関するセミナー
- ・治療と就業の両立支援などの研修
- ・コーヒーセミナー
- ・リフレッシュアロマセミナー
- ・食育セミナー

ワールドカフェの開催（部門単位、部門横断ディスカッション「20年後の我々があるべき姿」）

ICTを活用した健康ツールの提供

- ・se・ka・ide（LINEによるストレッチメニューの提案）
- ・Sound Supple（快適な睡眠を支援する音楽アプリ）

イベントの開催

- ・夏休みファミリーデー
- ・ウォーキングイベント
- ・園遊会（ジャズコンサート、子供向けサッカー教室、野菜石鹸や野菜スタンプバック作成等）
- ・川崎フロンターレ観戦ツアー

情報発信

- ・富士通ゼネラルグループ健康白書

<https://www.fujitsu-general.com/jp/health-productivity/index.html>

- ・当社 CHO（代表取締役社長 斎藤悦郎）による特別講演（第3回福利厚生 EXPO 9月16日開催予定）

https://d.office-expo.jp/seminar_tokyo/2020_sj/